



# 雪舟生誕地公園が完成

## ～雪舟の歩んだ道～

雪舟は、室町時代の応永27年、備中赤浜（現総社市赤浜）に生まれました。幼少期に修行を行ったという井山宝福寺（井尻野）では、有名な逸話を残しています。修行をおろそかにして絵ばかり描いていた雪舟は、罰として柱に縛られました。その際、足を使い涙で本物そっくりなネズミを描き、その巧みさに感服した和尚は絵を描くことを許したそうです。幼い頃から画才があったことが伺えます。

生涯を通して画に取り組んだ雪舟は、室町水墨画を大成し、後世の画壇に大きな影響を及ぼしました。画聖と称され、現存する作品のうち6点が国宝に指定。日本の絵画史において高い評価を受けています。



雪舟が修業したとされる井山宝福寺

### 雪舟の略歴

- 1420（応永27年）備中赤浜に生まれる  
幼少期に、宝福寺で修行を行う。その後、京都相国寺に入り、春林周藤に禅を、天章周文に画を学ぶ
- 1454（享徳3年）ごろ 周防国（山口県）に移る
- 1467（応仁元年）明（中国）に渡航し、寧波に上陸。  
本格的な水墨画に触れる
- 1469（文明元年）帰国し、周防国や豊後国（大分県）、石見国（島根県）などで創作活動を行う
- 1486（文明18年）『四季山水図巻（山水長巻）』を描く
- 1495（明応4年）『破墨山水図』を描く
- 1496（明応5年）『慧可断臂図』を描く
- 1506（永正3年）雪舟87歳で没す ※諸説あり

令和2年は、雪舟が生まれて600年にあたります。市はこれを記念して、雪舟生誕の地に「雪舟生誕地公園」を整備。11月21日に開園しました。雪舟像や国宝指定作品6点の陶板画などを展示。雪舟について見て学べるほか、憩いの広場も利用できます。

**場所** 赤浜 2025 番地  
**開園時間** 午前9時から午後5時まで  
**休園日** 年末年始（12月29日から1月3日まで）  
**問い合わせ** 政策調整課（☎8213）



## Guide Map - 園内紹介 -

### ～憩いと交流の場～ 多目的広場ゾーン

桜やモミジを植樹していて、芝生の整備も予定しています。自然の中で、ゆったりとしたひとときを過ごせます



## 目標であり続ける雪舟さん

### 夏休み子ども水墨画展表彰式

郷土の偉人である雪舟の顕彰を目的に、市内の小学生から作品を募集した夏休み子ども水墨画展の表彰式が、10月15日に市役所で行われました。審査の結果、最優秀賞1点と優秀賞3点、佳作5点、努力賞6点の計15点が選出されました。

子ども水墨画展は平成23年から毎年開催。今回は、51点の応募がありました。

主な受賞者は次の通りです。

#### 【最優秀賞】

鈴木翔太さん（常盤小5年）

#### 【優秀賞】

馬場勝大さん（常盤小5年）、黒原実悠さん（同）、小田龍正さん（総社小4年）



表彰された小田さん、黒原さん、馬場さん、鈴木さん【写真左から】

### 展示交流施設



雪舟の生涯や功績などを紹介しています。時期により、雪舟の作品（複製）なども展示。交流室からは、枯山水の庭の眺めを楽しめます。施設内ではフリーWi-Fiが利用可能です

### 陶板画



雪舟の作品のうち、国宝に指定されている6点を再現した陶板画です。退色や風化することがない素材で作成されていて、触れることができます

### ～雪舟の功績を発信～ 雪舟顕彰ゾーン

#### 雪舟像



雪舟生誕地公園のシンボルとして設置されました。台座と合わせて約3mの高さ。園内を見守っています

#### 画聖雪舟誕生碑



赤浜の住民によって昭和14年に建てられた誕生碑です。碑文の中で、雪舟は吉備真備らと並ぶ吉備国五大偉人であるとたたえられています